



ともだち

〈編集・発行〉

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会
府中市立心身障害者福祉センター
〒183-0026
府中市南町5丁目38番地
TEL 042-360-1313 (代)
FAX 042-368-6127
メール fs_mail@f-sinsyo.jp
http://www.f-sinsyo.jp

第35回 ^{ふくし}福祉センターまつり

3年ぶりの
センター開催！

11月3日(木・祝)

10:00~15:00

<雨天決行>

?

キーワード探し

センターのお部屋の中に
キーワードが隠れているよ。
探して見つけて、抽選で
景品をもらおう！

作品展示

日頃の成果を
ぜひご覧ください

イベントコーナー

楽器演奏、パネルシアターに
切り絵など、小さなイベントを
たくさんやります。いつ、何が
見られるかは、会場に来ての
お楽しみ♪

福祉センター事業紹介

- ・子ども発達支援センターあゆの子
- ・作業生活実習訓練（生活介護）
- ・機能訓練
（地域リハビリテーション）
- ・み～な
（地域生活支援センター・
就労支援センター）
など

体験

センターって
どんなところ？
楽しく体験して
みよう

作業所販売コーナー

パン、お菓子、焼きそば、
こんにゃく、福祉作業所の
製品も盛りだくさんです
※飲食物は全て
テイクアウト

楽しいこといっぱい！
みんな来てね～

おねがい

- ・マスク着用でお楽しみください。
- ・ご滞在は1時間半程度を目安に、
飲食コーナーはありません。
- ・入り口にて検温をいたします。
37.5℃以上ある方は入場出来ません。

住吉・分梅・南町ささえあい協議会による フードライブコーナー

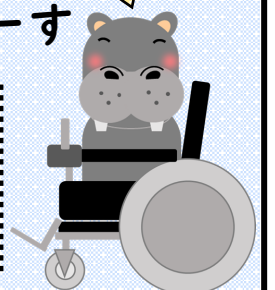
「ストックがたくさん」「食べきれない」など
ご家庭で余っている食材をご寄付ください。

【寄付いただきたい食品】

賞味期限が2か月以上先のもの
未開封で常温保存可能なもの
(乾麺、米、缶詰、レトルト、
乾物、お菓子、防災備蓄品など)

★急な変更や開催中止もございます。
来場前にホームページをご確認ください。
www.f-sinsyo.jp/matsuri/youkoso.html

待ってまーす



だい かい ふくし うんどうかい 第40回 福祉センター運動会

2022. 9. 17 (土)

3年ぶりの運動会。競技場内に
皆さまの笑顔があふれ、楽しい
ひとときとなりました。



選手宣誓でスタート



ボールも元気も弾けます



今年はパン取り競争



ちいきこうりゅう
み～な ～地域交流イベント～



地域交流イベントって？

府中市内の障害のある方もない方も一緒に、イベントを通じ交流する場となればいいな、と思い年間を通じて企画をしています。今まで新型コロナウイルスの影響もあり、開催することが出来ませんでした。今年度は感染対策をしつつ実施しています。久しぶりのイベントからいくつかご紹介いたします。みんなで一緒に盛り上がる事が出来ました。今年度はあと3回。開催時期や内容は地域生活支援センターみ～なの月間情報紙「よんでみ～な」及び福祉センターホームページ等でご案内しますので、ご参加をお待ちしております。



①ヴァイオリンコンサート

盲目のヴァイオリニスト穴澤雄介さんによるミニコンサート。穴澤さんはNHKのオリンピック・パラリンピック紹介番組等にも出演され、多くのコンサートやCDも出されています。穴澤さんの演奏に心を癒される参加者も多い毎年大人気のイベントです。

《参加者の声》

穴澤さんの楽しいおしゃべりと素晴らしいヴァイオリンの音色。毎年楽しみにしているイベントです。これからも続けてください。

②人形劇

市内に「オフィスやまいも」という人形劇団があるのはご存知ですか？小道具を使った楽しいお話と、人形劇。子どもから大人まで楽しめる毎年大人気のイベントです。

今回は「ふしぎな箱」「さんまいのおふだ」2つのお話を披露してもらいました。「さんまいのおふだ」では小坊主が鬼婆から逃げるのをみなさんハラハラしながら見ていました。

《参加者の声》

箱に書かれた絵がいろいろと変わり、楽しかったです。



③フラダンス

府中ボランティアセンターに登録されている市内のフラダンススタジオ「ハワイレイ・ラウォーフォラススタジオ」の皆さんにお願いし披露していただきました。参加者の皆さんも、フラダンスの手の動きの意味を教えていただきながら、座って一緒に手を動かし盛り上がりました。

《参加者の声》

手の動きにはそれぞれ意味があるのですね。とても良くわかりました。

④コメディパフォーマンスショー

「府中ふれあいこどもまつり実行委員会」のご協力で実施することが出来ました。プロのパフォーマー『to R mansion (トゥー アール マンション)』によるアクロバットや、パントマイム。アクロバティックな演技に皆さん大盛り上がりでした。

《参加者の声》

息のピッタリあったパフォーマー。すごく楽しかった。とても貴重な体験が出来ました。



梶島剛之さん紹介
脳性まひによる四肢体幹機能障がい（両手足が不自由・電動車椅子を使用）昭和42年生まれ。平成11年より念願の一人暮らしを始める。福祉センター肢体不自由者当事者相談員（ピアカウンセラー）。『車イスかばさんのアタリマエな幸せ』僕は街を歩き、出逢い、自由な心になる』を出版されています。

僕は、一人暮らしを始めた時から、週に一度スーパーに行く。それは、生活必需品や食料品を買っているからだ。ここ二年前位からコロナが流行っているから、できるだけ安い物をする時間を短縮しようと思い、目的の物だけを買うようになった。

この前、よく行くスーパーのエレベータを下りると「本日の特売品」と書いてあり、その下にパイナップルがあった。僕は何か気がになり、その商品の近くに行くと「芯ごと食べられるパイナップルです」と、書いてあった。僕は（そんな馬鹿な）と思ったが、そう言えば最近、皮ごと食べられる葡萄や、種がない西瓜などが食べやすいように品種改良された果物が多くある様だ。そのうち種なしの桃や、皮ごと食べられるミカンや柿が出来るのかと・・・でも、僕は種なしサクランボは作って欲しくない。

また、近所の床屋に行った。四ヶ月ぶりでも前回と変わらず、気持ちよく対応してくれた。だが、僕の髪のせい、髪の毛の切る時間がやけに短く感じた。

その夜、ヘルパーが「髪切ったんだね」と言い、頭を洗ってくれた。簡単だった。僕の髪はパイナップルの芯でもないし、ましてや、ミカンの皮にもない。たかなくない。

今年から床屋を替えた。というのは、今まで通っていた床屋が遠く、行くのが大変になってきたからだ。でも、不安だった。それは、若い時に車椅子という事だけで、入店拒否をされた経験があるからだ。僕は覚悟を決め、アパートの近くの床屋を見付け、店の人に声を掛けた。すると、床屋はこころよく対応してくれた。

考 かせ
街の風
その57
梶島 剛之
かばしま こうし
無駄なもの？